

平成 29 年度 大分市社会福祉協議会事業報告書

平成 29 年度中に本会が実施した事業は、次のとおりです。

総務課

総務課は、本会の会務や人事、予算管理を行うとともに、会員制度の充実強化や役職員の研修等の推進、指定管理者として施設の効果的な管理運営等に努めました。

1 会務

(1) 評議員会

月 日	会 場	議 題
平成 29 年 6 月 28 日 (水) 10 時 00 分～11 時 10 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係 団体活動室	・平成 28 年度事業報告及び収支決算について ・理事の選任について ・監事の選任について ・平成 28 年度資金収支補正予算について
平成 29 年 9 月 30 日 (土)	書面による決議	・福祉サービス等改善向上委員会委員の選任について
平成 29 年 12 月 27 日 (水) 10 時 00 分～10 時 40 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係 団体活動室	・資金収支予算の補正 (案) について
平成 30 年 3 月 29 日 (木) 14 時 00 分～15 時 00 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・定款の一部改正について ・平成 30 年度事業計画 (案) について ・平成 30 年度資金収支予算 (案) について

※平成 30 年 1 月 4 日から、ホルトホール大分の通称はネーミングライツにより「J:COM ホルトホール大分」となりました。

(2) 理事会

月 日	会 場	議 題
平成 29 年 4 月 1 日 (土) 10 時 00 分～10 時 15 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係 団体活動室	・会長の選定について ・副会長の選定について ・常務理事の選定について
平成 29 年 6 月 13 日 (火) 10 時 00 分～11 時 10 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係 団体活動室	・平成 28 年度事業報告及び収支決算について ・平成 28 年度資金収支補正予算について ・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について ・平成 29 年度第 1 回評議員会の招集について

月 日	会 場	議 会 題
平成 29 年 6 月 28 日 (水) 14 時 30 分～15 時 20 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の選定について ・副会長の選定について ・常務理事の選定について ・経理規程の一部改正について ・音楽福祉支援センター運営規程の一部改正について
平成 29 年 9 月 19 日 (月)	書面による決議	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の目的である事項の提案について
平成 29 年 12 月 19 日 (火) 10 時 00 分～11 時 00 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度資金収支予算の補正 (案) について ・評議員候補者の推薦について ・福祉サービス等改善向上委員会設置規程の一部改正について ・大分市障害者生活支援センターさざんか (特定相談事業) 運営規程等の一部改正について ・生活福祉資金調査委員会規程の廃止について ・平成 29 年度第 3 回評議員会の招集について ・職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・大分市介護保険サービスセンターさざんか佐賀関事業所運営規程の一部改正について
平成 30 年 1 月 11 日 (木)	書面による決議	<ul style="list-style-type: none"> ・事業職員の給与に関する規程の一部改正について
平成 30 年 3 月 20 日 (火) 14 時 00 分～15 時 30 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・組織、機構改革 (案) について ・定款の一部改正について ・社会福祉法人大分市社会福祉協議会大分市成年後見センター設置規程の制定について ・平成 30 年度事業計画 (案) について ・平成 30 年度資金収支予算 (案) について ・大分市障害者生活支援センターさざんか運営規程等の一部改正について ・大分市老人デイサービスセンターさざんか (介護予防) 運営規程等の廃止について ・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について ・パートタイム職員就業規則及び登録ホームヘルパー職員就業規則の一部改正について ・平成 29 年度第 4 回評議員会の招集について ・平成 29 年度社会福祉法人指導監査の結果について

(3) 三役会

月 日	会 場	議 題
平成 29 年 6 月 5 日 (月) 14 時 00 分～15 時 10 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・平成 28 年度事業報告及び収支決算について・平成 28 年度資金収支補正予算について・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について・平成 29 年度第 1 回評議員会の招集について
平成 30 年 3 月 9 日 (金) 14 時 00 分～15 時 30 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・組織、機構改革 (案) について・定款の一部改正について・社会福祉法人大分市社会福祉協議会大分市成年後見センター設置規程の制定について・平成 30 年度事業計画 (案) について・平成 30 年度資金収支予算 (案) について・大分市障害者生活支援センターさざんか運営規程等の一部改正について・大分市老人デイサービスセンターさざんか (介護予防) 運営規程等の廃止について・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について・パートタイム職員就業規則及び登録ホームヘルパー職員就業規則の一部改正について・平成 29 年度第 4 回評議員会の招集について

(4) 評議員選任・解任委員会

月 日	会 場	議 題
平成 29 年 12 月 19 日 (火) 11 時 30 分～11 時 45 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・評議員の選任について

(5) 監 査

月 日	会 場	議 題
平成 29 年 5 月 30 日 (火) 9 時 30 分～12 時 00 分	ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none">・平成 28 年度事業報告について・平成 28 年度収支決算について

2 会員制度の充実強化

会員規程に基づき、広く市民を対象に会員の拡充強化を図りました。

- 会費収入総額 19,238,580 円 (28年度 19,336,800 円)
 - ・ 一般会員 138,963 口 16,675,580 円 (28年度 16,791,800 円)
 - ・ 賛助会員 1,733 口 1,733,000 円 (28年度 1,660,000 円)
 (本会役職員、行政関係職員、自治委員、民生児童委員、福祉関係団体役員などの個人会員)
 - ・ 特別会員 166 口 830,000 円 (28年度 885,000 円)
- (福祉・医療・保健団体、福祉施設、会社、事業所などの団体会員)

【一般会員地区別累計表】

(単位：口、円)

地区名	H29 年度		H28 年度	
	口数	金額	口数	金額
大分地区	68,246	8,189,500	68,361	8,203,280
鶴崎地区	21,504	2,580,520	22,164	2,659,680
大在地区	7,061	847,320	7,059	847,080
坂ノ市地区	5,008	600,960	4,932	591,840
大南地区	7,589	910,680	7,625	915,000
植田地区	24,551	2,946,120	24,623	2,954,760
佐賀関地区	3,741	448,920	3,860	463,200
野津原地区	1,263	151,560	1,308	156,960
合計	138,963	16,675,580	139,932	16,791,800

3 寄託・寄附金品

市民の方々から福祉事業のために寄附された香典返し、篤志などの金品は以下のとおりです。

【平成 29 年度寄託・寄附金】

(単位：件、円)

区分	5 千円以下	5 千円超 1 万円以下	1 万円超 2 万円以下	2 万円超 5 万円以下	5 万円超 10 万円以下	10 万円超 20 万円以下	20 万円超	H29 計	H28 計
香典 返し	127 件 561,000 円	355 件 3,553,000 円	121 件 2,410,000 円	118 件 4,030,000 円	15 件 1,400,000 円	1 件 150,000 円	1 件 500,000 円	738 件 12,604,000 円	781 件 12,504,000 円
篤 志	5 件 13,004 円	8 件 72,894 円	9 件 179,000 円	7 件 281,243 円	2 件 200,000 円	1 件 200,000 円	2 件 1,500,000 円	34 件 2,446,141 円	23 件 3,509,794 円
物 品	0 件 0 円	0 件 0 円	0 件 0 円	1 件 33,500 円	0 件 0 円	1 件 105,000 円	0 件 0 円	2 件 138,500 円	7 件 875,000 円
H29	132 件 574,004 円	363 件 3,625,894 円	130 件 2,589,000 円	126 件 4,344,743 円	17 件 1,600,000 円	3 件 455,000 円	3 件 2,000,000 円	774 件 15,188,641 円	811 件 16,888,794 円
H28	130 件 583,455 円	398 件 3,975,800 円	138 件 2,717,016 円	120 件 4,189,000 円	12 件 1,160,000 円	10 件 1,405,000 円	3 件 2,858,523 円	811 件 16,888,794 円	

4 校（地）区社会福祉協議会、各種団体等への補助金等の交付

No	補助金等名称	交付団体名称	交付金額（円）	
			H29年度	H28年度
1	校(地)区社協活動費交付金（前期分）	校(地)区社会福祉協議会	16,868,000	16,868,000
2	校(地)区社協活動費交付金（後期分）	〃	4,342,000	5,050,000
3	校(地)区社協福祉活動費交付金	〃	8,337,790	8,433,400
4	地区社協福祉活動費助成金	地区社会福祉協議会	3,883,665	3,919,728
5	高齢者生きがい対策事業補助金	校(地)区社会福祉協議会	1,110,000	1,230,000
6	小地域福祉ネットワーク事業交付金	〃	4,090,000	4,040,000
7	生活支援体制整備事業モデル校区活動費交付金	〃	1,546,000	0
8	地域ふれあいサロン事業補助金	高齢者サロン	18,791,520	19,726,000
9	ふれあい・いきいきサロン事業補助金	子育てサロン	528,000	528,000
10	一般ボランティア活動団体補助金	一般ボランティア団体	690,750	672,250
11	大分市ボランティア連絡協議会運営補助金	大分市ボランティア連絡協議会	200,000	200,000
12	大分市社会福祉協議会老人部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人部会（大分市老人クラブ連合会）	1,000,000	1,000,000
13	大分市社会福祉協議会母子福祉部会運営補助金	大分市社会福祉協議会母子福祉部会（大分市母子寡婦福祉会）	218,000	218,000
14	大分市社会福祉協議会保育部会運営補助金	大分市社会福祉協議会保育部会	390,000	390,000
15	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会運営補助金	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会（大分市身体障害者福祉協議会連合会）	205,000	205,000
16	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会	140,000	140,000
17	大分市社会福祉協議会施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会施設部会	140,000	140,000
18	大分市青少年健全育成連絡協議会運営補助金	大分市青少年健全育成連絡協議会	685,000	685,000
19	大分市子ども会育成連絡協議会運営補助金	大分市子ども会育成連絡協議会	100,000	100,000
20	大分市手をつなぐ育成会運営補助金	大分市手をつなぐ育成会	95,000	95,000
21	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会運営補助金	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会（大分市民生委員児童委員協議会）	950,000	950,000
22	大分市民生委員児童委員生活福祉資金貸付業務助成金	大分市民生委員児童委員協議会	2,073,546	2,019,966
23	大分市身体障害者グランドゴルフ大会開催補助金	大分市身体障害者福祉協議会連合会	45,000	45,000
24	視覚障害者ウォーキング大会補助金	大分市視覚障害者協会	45,000	45,000
25	「社会を明るくする運動」開催補助金	大分保護区保護司会	72,000	72,000
26	大分市婦連大会開催補助金	大分市地域婦人団体連合会	72,000	72,000
27	大分県ろうあ者福祉大会補助金	大分県聴覚障害者協会	50,000	0
-	全九州ろうあ者手話通訳研修大会補助金	大分県聴覚障害者協会	0	50,000
-	大分県盲人福祉大会補助金	大分市視覚障害者協会	0	40,000
合 計			66,668,271	66,934,344

5 指定管理者制度による施設管理

大分市の施設である大分市生き生きプラザ潮騒、大分市多世代交流プラザについて、指定管理者として適切な運営に努めました。

(1) 大分市生き生きプラザ潮騒

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
サロン指導者ゲーム講習会事業	小地域でのサロン活動関係者を招き、指導者としての心得やサロンで行う各種ゲームの質の向上を目指すため講習会を開催する。 参加者に、実際に各種ゲームを体験してもらうことで、運営のマネリ化の防止と魅力づくりに役立てることを目的としている。	・佐賀関地域のサロン運営関係者向けに講師を招聘し、各種ゲームについて指導を受けていただいた。 4/19(水) 講師2名、参加者20名 計22名 6/21(水) 講師2名、参加者13名 計15名 2回分参加者総数47名	
中学生の高齢者疑似体験・ボランティア交流会事業	中学生を対象に、高齢者疑似体験と潮騒清掃ボランティア活動を実施し、高齢者及び障がい者への理解を深めてもらうとともに、潮騒利用者との交流会を開き、次代を担う地域福祉ボランティアを育成することを目的とする。	・佐賀関の中学生を対象に、高齢者疑似体験や七夕短冊づくりをとおして高齢者とのふれあいを行った。 7/6(木) 中学生等9名、引率1名 高齢者6名 講師3名 参加人数 計19名 ・佐賀関の中学生による潮騒の清掃ボランティア活動と潮騒利用高齢者との交流会を行った。 12/19(火) 中学生等9名 引率1名 講師外5名 潮騒利用高齢者6名 参加人数 計21名	
地域住民交流活性化事業	佐賀関地域の各サロン対抗による「スカットボール大会」を実施し、地域住民の交流と高齢者の健康維持及び生きがい対策の推進を目的とする。	・参加チームによるトーナメント戦の大会を年間6回行った。 各サロン対抗ということで、試合にも熱が入り、決勝まで大いに盛り上がるなど、毎回楽しい大会となった。 5/8、7/13、9/14、11/9、1/18に定期大会を開催。 3/13(火)に個人チャンピオン大会を開催。 参加チーム延べ60 参加総人数295名	
ふれあい作品発表交流会事業	高齢者と園児等を対象として、趣味の手づくり作品の発表の場を提供することにより、作品出品者や一般来場者や園児等との交流を促進するとともに、高齢者等が趣味をとおして、生きがいづくりを図ることを目的とする。	・高齢者と園児の趣味の作品展示発表会を行った。初日には高齢者と園児との交流会を実施した。 11/27(月) 高齢者8名、園児ほか16名 引率2名 参加人数 計26名 11/28(火)～12/2(土)まで開催 (高齢者作品出品者18名) (幼稚(保育)園児出品者39名) 来場者30名	

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
よっといで・遊びの学校事業 施設の貸出・利用事業	小学生を対象に、ボディーパーカッションゲームや、クリスマスプレゼントの贈呈をとおして、相互交流や健全育成を図ることを目的とする。 (佐賀県公民館と共催) 高齢者の健康の増進と自主的な活動の促進を目指すとともに施設の利用拡大を目的とする。	・佐賀県の小学生を対象に、手品によるクイズと福祉講話会を開催し、福祉意識を高めることができた。 11/2(水)開催 講師 1名 参加小学生 47名 公民館・ボランティア 6名 参加者計 54名	
子育てサロン 「関キッズ」交流事業	未就学児童の社会性育成、保護者の育児負担軽減、潮騒利用者との交流を目的とする。	・子育て支援等を目的とした新規事業。 少子化や過疎化の進行のため、高齢者と幼児との交流は難しくなるなか、交流会により、高齢者や幼児、保護者ともに楽しい時間を過ごすことができた。 6/16(金) 保護者 14名、幼児 18名 キッズスタッフ 6名、高齢者 10名 参加者計 49名	
その他の通常活動	潮騒ホール、入浴施設を開放し高齢者の引き籠もりを防ぎ、社会参加を促すことを目的とする。	・60歳以上で、かつ、歌声や切り絵などのグループに加入する市民を対象に入浴施設及びホールの設備等の利用並びに貸出を行い、高齢者の生きがい対策等、健康づくりの支援を行った。 ・H22年12月、佐賀県地区の民間浴場が閉鎖したことに伴い、自宅に風呂場のない高齢者を対象に、H23年1月から潮騒の浴場の利用提供を行っている。 老人利用者数 2,385人 浴場利用者数 2,930人 事業利用者数 総計 5,816人	

【平成 29 年度 大分市生き生きプラザ潮騒利用状況】

(単位： 団体、人)

月	高齢者利用							潮騒事業 利用		会議等		浴場 利用者	合計
	渚の会	健康 クラブ	カモメ の会	花の会	椿会	その他	小計	利用 団体	利用 人員	利用 団体	利用 人員		
4月	30	45	36	39	52		202	1	22	1	10	259	493
5月	37	56	45	31	35		204	1	53	0	0	259	516
6月	35	47	27	53	61	11	234	2	64	0	0	283	581
7月	35	41	41	36	50		203	2	73	0	0	250	526
8月	35	47	44	44	33		203	0	0	0	0	241	444
9月	25	41	35	33	58		192	1	52	0	0	253	497
10月	40	47	33	37	37		194	1	44	0	0	240	478
11月	35	34	39	31	30	27	196	2	66	0	0	218	480
12月	37	38	32	33	43	3	186	1	21	0	0	229	436
1月	28	39	36	27	46		176	1	53	0	0	210	439
2月	29	43	38	41	44		195	0	0	0	0	240	435
3月	34	38	32	37	59		200	1	43	0	0	248	491
H29	400	516	438	442	548	41	2,385	13	491	1	10	2,930	5,816
H28	401	542	440	493	606	0	2,482	12	501	11	120	3,090	6,193

(2) 大分市多世代交流プラザ

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
親子クッキング教室	大分市民で未就学児（4歳以上）のいる家庭を対象に、親子で調理等を楽しんでもらうことで、参加者の健康増進や食育の推進、日常生活での調理実践の促進、参加者同士の交流を図ることを目的とする。	・野津原地区食生活推進協議会・野津原公民館の協力を得て、未就学児童と親を対象に親子クッキング教室を開催した。 6/24(土) 5組(10人)参加 講師4名 7/22(土) 5組(10人)参加 講師4名 8/26(土) 4組(8人)参加 講師4名	
野津原っ子まつり	未就学児とその家族を対象に、各遊びのブース等にて親子で楽しく触れ合い、交流を図ってもらうことを目的とする。	・野津原地区社会福祉協議会の主催で実施するまつりに共催して参加した。 開催日時 10/29(日) 対象者…大分市内に在住する人 参加人数 134名	
スカットボール大会	地域で活動している各サロン間におけるふれあい交流を目的とする。	・スカットボール大会を年4回実施した。 第1回 7/14(金) 11サロン 23チーム 第2回 9/21(木) 13サロン 25チーム 第3回 11/11(土) 11サロン 23チーム 第4回 2/10(土) 10サロン 19チーム 総参加者数 450名	

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
ほっとアロマ教室	認知症やインフルエンザ予防、肩こり用等のオリジナルのアロマを作り体験することで、心と体をリフレッシュし、健康促進を図ること及び受講生間のふれあい交流を目的とする。	<水曜開催> 9/27(水) 参加者 17名 10/25(水) 参加者 14名 11/29(水) 参加者 12名 <土曜開催> 9/30(土) 参加者 9名 10/28(土) 参加者 6名 11/25(土) 参加者 5名 <hr/> 総参加者数 63名	
施設の貸出	高齢者をはじめとするあらゆる市民の福祉や健康の増進、文化・教養の向上、レクリエーション活動の場として、施設の積極的な貸出しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流プラザ内の大ホール、健康コーナー、談話室 ・市民センター内の多目的ホール、大会議室 ・野津原公民館内の調理室 ・時間外も予約制にて対応。 	

【平成 29 年度 大分市多世代交流プラザ利用状況】

(単位：団体、人)

月	各教室		各同好会		高齢者団体		社協関係講座	会議等研修会	ボランティア団体	校(地)区社協来所者数	行政保健所	他来所者数	合計
	団体数	参加者数	団体数	参加者数	団体数	参加者数							
4月	21	248	6	32	0	0	0	59	51	15	0	111	516
5月	19	239	5	27	0	0	56	76	86	12	0	149	645
6月	27	310	5	31	0	0	75	78	91	14	0	142	741
7月	28	337	5	29	0	0	188	82	80	19	5	132	872
8月	22	243	5	27	0	0	59	80	111	11	0	93	624
9月	24	233	6	25	0	0	207	47	112	16	0	125	765
10月	20	192	3	21	0	0	157	96	60	18	2	118	664
11月	21	214	4	24	0	0	197	40	40	11	0	161	687
12月	25	276	5	27	0	0	49	84	48	14	0	281	779
1月	22	250	4	20	0	0	59	111	67	15	0	206	728
2月	23	241	4	25	0	0	154	91	121	14	0	157	803
3月	29	276	5	28	0	0	60	118	100	18	0	181	781
H29	281	3,059	57	316	0	0	1,261	962	967	177	7	1,856	8,605
H28	232	2,599	59	354	2	37	1,418	736	1,071	188	20	747	7,170

6 福祉サービス等改善向上委員会の開催

社会福祉法第 82 条の規定により、社会福祉事業の経営者は、常にその提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされております。

平成 29 年度は、下記のとおり 1 回開催しました。

開催日	報告件数	内容
平成 29 年 11 月 10 日 (金)	3 件	・送迎車両の交通マナーについて ・会費納入状況の問い合わせへの対応について ・生活福祉資金貸付事業における窓口対応について

7 生活支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

第 1 層（市内全域）及び第 2 層（小学校区圏域）に生活支援コーディネーターを配置し、地域での助け合い活動が広がるよう、地域住民に対する働きかけや活動を支援しました。

平成 29 年度は、第 2 層においてモデル校(地)区を 6 ヶ所設定し、ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業を実施しました。

また、平成 30 年 1 月に、第 1 層協議体に対し、第 2 層の取り組み状況の中間報告を行いました。

8 研修活動の推進

【外部研修会への参加状況】

平成 29 年 7 月 26～27 日	認知症地域支援推進員研修
平成 29 年 9 月 4～7 日	自立相談支援事業従事者養成研修
平成 29 年 9 月 25～26 日	全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会
平成 29 年 10 月 5 日	介護保険事業所トップセミナー
平成 29 年 11 月 18～19 日	ボランティア全国フォーラム 2017
平成 29 年 11 月 30 日～12 月 1 日	全国校区・小地域福祉活動サミット
平成 29 年 12 月 15～19 日	会計実務講座中級コース 等

【内部研修会の実施状況】

平成 29 年 11 月 21 日	メンタルヘルス研修（一般職員）
平成 29 年 11 月 24 日	メンタルヘルス研修（管理職員）
平成 30 年 2 月 14、15 日	人権・同和問題研修

地域福祉課

地域福祉課は、第4次地域福祉活動計画推進のため、校（地）区社協が主体的に行う小地域福祉ネットワーク活動事業（ふれあい活動）や、住民相互活動のふれあいサロン活動などへの支援を行いました。また、福祉活動の担い手となるボランティアの支援と育成や災害時の支援体制の整備に努めました。

1 みんなが主役のささえあいプラン（第4次地域福祉活動計画）の推進

本計画は、行政が主体となり地域福祉を推進する第3期地域福祉計画と、本会が主体となり住民参加を前提とした実践計画である本計画とが一体的に策定されています。計画期間は平成26年度から平成30年度までの5年間となっています。

(1) 「第3期大分市地域福祉計画・第4次地域福祉活動計画策定委員会」の開催

開催日時	開催場所	参加者数
平成30年2月22日（木）10:00～	大分市役所 保健所6階 大会議室	22名

【内容】・計画の進捗状況の報告

- ・市及び本会の福祉活動に対する意見の聴取

(2) 小地域福祉ネットワーク活動事業（ふれあい活動）

本事業は、校（地）区社協が実施主体となり、地域の支援を要するひとり暮らし高齢者等を対象に、小地域（概ね自治会）で住民相互の見守り活動や、生活課題に対する話し合いを行う自主的な活動です。各地域担当者による個別支援と合わせて、校（地）区社協に対する連絡会や地域福祉推進委員への研修会を開催しました。

ア 校（地）区社協連絡会議の開催

45校（地）区社協の会長、事務局長、民児協会長、地域福祉推進委員等を対象に、市社協からの事業説明及び校（地）区社協間の情報交換等を目的として開催しました。

(ア) 平成29年度第1回校（地）区社協連絡会

開催日時	開催場所	参加者数
平成29年4月27日（木）13:30～	ホルトホール大分 大会議室	178名

【内容】・平成29年度事業計画（基本方針及び事業展開の方針）

- ・平成29年度事業計画（地域福祉課の重点事項）
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業におけるモデル校（地）区社協の取り組み
- ・平成29年度地域福祉推進委員研修会について
- ・意見交換

(イ) 平成 29 年度第 2 回校（地）区社協連絡会 ※中央・東部・西部の 3 ブロックに分けて開催

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 3 月 8 日（木）10:00～	植田公民館 大研修室	52 名
平成 30 年 3 月 9 日（金）10:00～	鶴崎市市民行政センター 大会議室	38 名
平成 30 年 3 月 13 日（火）10:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	37 名

【内 容】・大分市社会福祉協議会公式ホームページのリニューアルについて

- ・高齢者生きがい対策事業補助金の交付状況について
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業について
- ・災害ボランティアの育成及び登録
- ・生活支援課の各種事業の紹介
- ・意見交換

イ 地域福祉推進委員研修会の実施

地域福祉推進委員は、校（地）区社協が主体的に取り組む小地域福祉ネットワーク活動事業（ふれあい活動）において、市社協の地域担当者と連携して校（地）区社協活動への支援を担う役割があることから、その育成のための研修会を行いました。

(ア) 平成 29 年度第 1 回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 29 年 10 月 17 日（火）13:30～	ホルトホール大分 302・303 会議室	42 名

【内 容】・小地域福祉ネットワーク活動について

- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業についての意見交換

(イ) 平成 29 年度第 2 回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 2 月 15 日（木）10:00～	大分県総合社会福祉会館 4 階大ホール	32 名

【内 容】・実態調査結果の共有

- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業についての意見交換

ウ 校（地）区社協における平成 29 年度ふれあい活動の実態

ここ数年間は、ふれあい対象者数は横ばいで推移していますが、ふれあい協力者が減少傾向にあります。ふれあい協力者の減少については、ふれあい協力者の定義を、「身内ではなく近隣の方」としたことや、ふれあい協力者になることの負担感等が主な要因であると考えられます。減少傾向にあるふれあい協力者の確保に努めるとともに、新たな担い手確保の仕組みの検討が必要となっています。

平成 29 年度ふれあい活動集計表

(平成 30 年 3 月末現在、単位：地区、人)

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい 対象者数	ふれあい 協力者数	協力者未 登録の対 象者数	緊急連絡先 未登録の対 象者数	協力者・緊 急連絡先共 に未登録の 対象者
1	金池	16	32	515	473	124	68	15
2	長浜	8	14	290	259	63	55	8
3	荷揚	8	13	193	131	85	17	8
4	中島	10	14	324	250	139	48	23
5	住吉	6	13	234	132	78	7	2
6	春日	22	28	484	411	102	22	9
7	大道	13	27	294	184	42	41	11
8	西の台	10	16	437	250	180	11	6
9	八幡	11	12	220	229	25	4	2
10	南大分	8	21	507	425	91	24	8
11	城南	8	15	301	314	44	4	2
12	荏隈	6	13	283	296	54	9	0
13	豊府	8	22	403	308	146	12	1
14	滝尾	25	26	498	524	113	45	11
15	津留	19	29	670	424	321	36	12
16	東大分	12	16	215	118	98	10	6
17	日岡	8	15	294	192	147	29	18
18	桃園	12	15	230	242	57	6	1
19	明野	17	31	828	609	410	131	86
20	鶴崎	13	20	288	228	84	8	4
21	三佐	5	8	212	196	17	3	0
22	別保	9	25	267	240	96	13	0
23	明治	17	25	285	232	108	9	3
24	松岡	18	11	248	151	125	28	22
25	高田	8	9	212	182	41	18	1
26	川添	15	11	157	168	22	2	1
27	大在	13	24	365	338	70	33	5
28	坂ノ市	19	18	460	451	119	14	7
29	小佐井	8	8	149	139	18	7	2
30	丹生	9	8	105	158	3	0	0
31	佐賀関	60	38	792	778	78	35	5
32	こうざき	11	6	146	219	2	6	0

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者
33	戸次	19	18	229	199	62	15	4
34	判田	25	14	209	255	33	4	0
35	竹中	17	9	102	108	1	1	0
36	吉野	12	9	166	166	17	9	1
37	植田	25	14	332	309	96	13	4
38	宗方	13	18	472	379	112	20	10
39	横瀬	15	18	407	353	132	6	4
40	賀来	21	13	201	169	32	5	1
41	東植田	24	23	639	757	77	6	6
42	寒田	19	15	217	177	67	16	7
43	敷戸	8	14	347	249	120	9	5
44	鴛野	16	11	204	175	5	16	0
45	野津原	44	15	376	304	55	31	2
平成 29 年度 合計		690	774	14,807	12,851	3,911	906	323
平成 28 年度 合計		690	774	15,012	13,559	3,594	1,042	327

(3) ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業

本事業は、既存の小地域福祉ネットワーク活動事業（ふれあい活動）を活かし、各校（地）区社協でふれあい対象者に実態調査を行い、ニーズの把握や分析、対応策の協議、地域の実情に沿った各校（地）区社協の地域福祉活動計画を策定することを目的としています。また、計画策定後に、計画を推進する体制を第2層協議体(※)として位置づけました。

事業開始年度となる平成 29 年度は、6つのモデル校（地）区社協を定め、その活動の進捗状況等を共有しあうため、地域福祉推進委員と市社協の地域担当者とは連携しながら事業を実施しました。

※ 第2層協議体：本事業は、大分市からの委託事業である「生活支援体制整備事業」を活用しており、その仕様において住民主体で地域課題に取り組む（協議・活動推進）体制のことを指します。

ア モデル校（地）区社協

南大分校区社協、三佐校区社協、明治地区社協、竹中校区社協、鴛野校区社協、寒田校区社協

イ 事業実績

事業項目	内容
①実態調査の実施	生活支援ニーズの把握を中心としたアンケート形式で行い、モデル校（地）区社協内の1,399名に実施しました。
②対応策の協議 （第2層協議体）	モデル校（地）区社協ごとに調査結果の集計及び分析を行い、校（地）区社協内で共有する場づくりを行いました。その中でニーズに対して協議を重ねた結果、活動計画の素案となる目標が定まりました。
③活動計画策定	全てのモデル校（地）区社協で、調査結果や協議を踏まえた目標設定が定まり、地域版地域福祉活動計画の策定ができました。

（4）ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、地域住民が時間と場所を共有して交流する居場所です。住民の皆さんが主体となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいつくりにつながる活動を行いました。

ア 大分市地域ふれあいサロン事業（高齢者サロン）～委託事業～

身近な場所（概ね自治会単位）で、地域に住む高齢者が集うことによる仲間づくり、地域住民のつながりづくり、介護予防を目的とした活動を支援する事業です。活動費の助成と運営リーダー等の育成支援を行っています。

平成29年度は、当初306サロンが活動、年度途中で7サロンが新規に活動を始め年度末時点で活動実績のあったサロンは313でした。全てのサロンの参加登録者数は12,439人、参加者の実績は延人数で148,538人となっています。また、平成30年度のサロン運営についてサロン代表者等事務説明会を実施しました。

平成29年度サロン代表者等事務説明会

開催日時	開催場所	参加者数
平成30年2月20日（火）10:00～	【中央会場】 J:COM ホルトホール大分3階 大会議室	159名 (113サロン)
平成30年2月23日（金）13:00～	【西部会場】 植田市民行政センター2階 大会議室	139名 (97サロン)
平成30年2月27日（火）13:00～	【東部会場】 鶴崎市民行政センター2階 大会議室	106名 (72サロン)

【内 容】説明：平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について

研修：サロン運営のあり方（行事や参加者の呼びかけ方法等）について

イ ふれあい・いきいきサロン事業（子育てサロン）～自主事業～

概ね小学校区を範囲とした子育て中の親子が気軽に集うことで、子育ての悩みや思いを共有する仲間をより身近な範囲でつくる活動を支援する事業です。活動費の助成や運営リーダー等の育成支援を行っています。

平成 29 年度は 33 サロンが活動しました。全てのサロン参加登録者数は 2,244 人、参加者の実績は延人数で 23,217 人となっています。

なお、平成 30 年度のサロン運営について子育てサロン連絡会を開催しました。

平成 29 年度 子育てサロン連絡会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 3 月 16 日（金）10:00～	J:COM ホルトホール大分 3 階福祉関係 団体活動室	38 名 (26 サロン)

【内容】説明：平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画について

研修：意見交換（地域で子育て中の親子が参加しやすい環境について）

2 大分市ボランティアセンター事業

ボランティアセンターは、深刻化する生活課題や多発する災害の発生などにより、ボランティアの役割と期待がますます大きくなる中、ボランティア活動の啓発・教育や、活動者の支援・育成など、ボランティア活動の促進と活性化に努めました。

(1) ボランティア活動支援

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアをお願いしたい」などの要望に対するコーディネートや、登録・活動保険をはじめボランティアに関する各種の相談、問い合わせなど、2,312 件の窓口相談、電話相談に対応しました。

ア ボランティア登録の啓発、促進

平成 29 年度末：9,432 人（309 団体）、327 人（個人）、合計 9,759 人

内 新規登録として、403 人（21 団体）、130 人（個人）

イ ボランティア活動助成金

継続的なボランティア活動の促進のため、活動経費（通信、電話等）の一部として助成金を 1 団体あたり 2,750 円～11,000 円の範囲で交付しました。

平成 29 年度実績：総額 690,750 円（119 団体）

ウ ボランティア活動保険及び大分市市民活動等保険の加入促進

平成 29 年度実績：①ボランティア活動保険加入者 5,224 人

②大分市市民活動等保険加入者 2,835 人

エ 大分市ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア登録をしている団体・個人が任意で加入するボランティア連絡協議会に、自主的、創造的なボランティア活動の振興と活性化を図るために支援を行いました。

ボランティア連絡協議会：平成 29 年度末現在 4,596 人（103 団体）、8 人（個人）

H29 主な活動	月日	内容	参加者
総会	5/19(金)	事業報告・計画、講演（災害ボランティア）	104名
会員研修会Ⅰ	7/26（水）	講演（大分笑いヨガクラブ）	154名
会員研修会Ⅱ	10/26（木）	講演（日赤大分県支部）	51名
会員研修会Ⅲ	3/7（水）	介護等体験実習	75名
その他	赤い羽根街頭募金活動、各種大会・講座参加、他		

オ ボランティアルームの無料貸出

登録しているグループ等に、活動の場としてボランティアルームを無料で貸し出しました。

（２）ボランティアの育成

ア 福祉教育支援事業

小中学校の児童生徒及び保護者を対象に、福祉教育を通して、人を思いやる豊かな心や誰もが安心して暮らせる社会を創造する力を育むとともに、ボランティア活動へのきっかけづくりに繋げることを目的として実施しました。

（ア） 福祉副読本「ふくしの心」（CD-R）の作成、配布

【対象】 小学校 5、6 年生（教師用含む）

【内容】 ・ 明るい家庭 ・ お年寄りと共に ・ 障がいをこえて
・ わたしたちにできること ・ 福祉ってなんだろう

（イ） 福祉学習の手引きの配布

【対象】 小中学校

【内容】 ・ 福祉学習に進んで取り組もう ・ ボランティア活動に興味のある方へ
・ 大分市社会福祉協議会の紹介 ・ 読み聞かせ紙芝居リスト

（ウ） 福祉学習講座の開催

【対象】 小中学校（希望校）

【内容】 車いす体験、視覚障がい者体験（アイマスク、盲導犬とのふれあい、点字）
聴覚障がい者体験（手話）、障がい者スポーツ体験、高齢者疑似体験 等

【平成 29 年度実績】 小学校 31 校（2,514 人）、中学校 6 校（719 人）

イ 点訳ボランティア養成講座

点訳技術を習得した専門的ボランティアを養成し、ボランティア活動の促進を図りました。

平成 29 年度は、年間 45 回開催し、受講修了者は 7 人でした。講座終了後に点訳ボランティアグループ「点訳友の会」に加入しました。

ウ 朗読ボランティア養成講座

朗読技術を習得した専門的ボランティアを養成し、ボランティア活動の促進を図りました。

平成 29 年度は、年間 10 回開催し、受講修了者は 24 人でした。講座終了後に、朗読ボ

ランティアグループ「スマイル」を結成しました。

エ 朗読ボランティアネットワーク会議の運営支援

朗読ボランティア養成講座修了生で結成された13のボランティアグループが、月1回相互の情報交換と研修を図るネットワーク会議の運営を支援し、ボランティア活動の促進に努めました。

オ 施設ボランティア体験事業（夏のボランティア体験月間含む。）

ボランティア活動をしたことがない人のために、ボランティア体験、特に、福祉施設等で福祉体験をしてもらうことで、ボランティア活動へのきっかけをつくるとともに、その後の継続した活動への促進を図りました。

体験事業	夏のボランティア体験月間	施設ボランティア
主催	大分県・各市町村社協	大分市社協
期間	夏休み期間	1年間
協力施設	85	48
参加者 (人)	高校生 489 大学生等 64 勤労者 9 <u>その他 5</u> 計 567	高校生 14 大学生等 5 勤労者 35 <u>その他 4</u> 計 58

カ 収集活動ボランティアの支援

使用済み切手、使用済みカード、書き損じハガキ、不要入れ歯（貴金属）等を受入れました。

(3) 福祉用具の貸し出し

市民や企業等から寄付及び寄贈された車いすやレクリエーション遊具等を、大分市民の個人や福祉活動を行っている団体等に貸し出しました。

ア 車いすの貸し出し：467台

イ レクリエーション遊具の貸出：96件

3 災害時支援体制整備事業

大分市が策定した「大分市地域防災計画」において、災害発生時における本会の役割を明確にし、大分市等と連携する中、大規模災害の発生に伴い設置する「災害ボランティアセンター」を円滑に設置・運営できるよう取り組みました。

(1) 災害ボランティアセンター設置・運営

被災地（日田市、津久見市）への支援等を通じた実践体験や災害研修への参加による職員のスキルアップに努めました。また、大分県社協や大分市との災害ボランティアセンター運営等に関する協議や災害ボランティア養成講座を実施しました。

- ア 日田市災害ボランティアセンター運営支援：派遣人数延べ 42 名（17 日間）
- イ 津久見市災害ボランティアセンター運営支援：派遣人数延べ 45 名（15 日間）
- ウ 台風 18 号発生に伴う大分市内の被災状況並びにニーズ調査（81 件）
- エ 大分県社協との連携：大分県災害ボランティアセンター運営支援事業への協力
- オ 大分市との連携：大分市地域防災計画の推進
- カ 災害ボランティア養成講座の開催：大分市を東部ブロック、西部ブロックに分け、それぞれの会場で各 2 回開催し、延べ参加者数は 272 名でした。

【第 1 回災害ボランティア養成講座】

開催日時	開催場所	参加者数
平成 29 年 11 月 23 日(木)13:00～	【西部会場】 横瀬小学校体育館	83 名
平成 29 年 11 月 25 日(土) 10:00～	【東部会場】 こうざき小学校体育館	77 名

【内 容】・災害ボランティアの役割

講師：ひちくボランティアセンター 松永 鎌矢 氏

【第 2 回災害ボランティア養成講座】

開催日時	開催場所	参加者数
平成 29 年 12 月 16 日（土）14:00～	【西部会場】 横瀬小学校体育館	53 名
平成 29 年 12 月 17 日(日)10:00～	【東部会場】 こうざき小学校体育館	59 名

【内 容】・被災地からの実践報告

講師：佐伯市社会福祉協議会 安達 信也 氏

(2) 災害ボランティアネットワークの構築

災害ボランティアセンターを運営するにあたっては、様々なボランティアや団体等との連携が重要となります。活動等に賛同いただける関係機関との調整を図りました。

- ア 災害ボランティアの登録拡充：災害ボランティア登録者数 181 名（H29 年度末現在）
- イ 大分市や関係機関と連携のあり方等について協議中

4 啓発事業の推進

本会事業への理解と地域福祉活動について広く啓発を図るため、大分市社会福祉大会の開催や、本会の広報紙である「おおいた市社協だより」「ボランティアだより」及び「ふくしの風」の発行

と配布を行いました。

(1) 第48回社会福祉大会の開催

本大会は、法人設立50周年の記念大会として開催し、今後の地域福祉の取組に向けた大会宣言を採択しました。

開催日時	開催場所	参加者数
平成29年11月8日(水) 13:30～	ホルトホール大分 大ホール	約1,100名

【内容】・主 題：「支えあって 共に生きる みんなが主役のまちづくり」

・表彰状贈呈：40団体、41個人 感謝状贈呈：9団体、125個人

・記念講演：落語 「地獄八景亡者戯」 演題 「自分らしく生きよう」

：講師 天台宗僧侶(比叡山雙巖院 法嗣)・落語家 露の団姫 氏

・その他：記念映像上映、防災グッズと記念ファイルの配布、
障がい者施設による物販

(2) 広報紙の発行

ア 「おおいた市社協だより」の発行

年3回(7月、11月、3月)発行し、市内の全世帯をはじめ、小・中学校、市役所、福祉施設などに、各号約21万部を配布することにより、市社協の事業の紹介、各校(地)区社協の活動状況、ボランティア活動への参加呼びかけや活動状況などの広報を実施しました。また、点字版も作成し、関係団体に配布しました。

イ 「ボランティアだより」の発行

ボランティア情報の提供とボランティア活動のきっかけづくりの促進を図るため、年3回(7月、12月、3月)、各号3,000部発行し、ボランティアセンターの事業、ボランティア活動への参加呼びかけやグループ紹介などの広報に努めました。

号	発行	内容	配布先
第63号	H29.7	市ボラ連総会、災害ボランティア、グループ紹介、H29事業、点訳ボラ養成講座	登録ボランティア 校区社協
第64号	H29.12	災害ボラ養成講座、福祉教育、グループ紹介、朗読ボラ養成講座、他	福祉施設・団体 市行政窓口
第65号	H30.3	H29事業(まとめ)、グループ紹介、使用済切手収集、赤い羽根共同募金、他	他

ウ 「ふくしの風」の発行

各校(地)区社協の先進的な活動内容を取り上げた情報紙「ふくしの風」を作成し、校(地)区社協会長、事務局長及び地域福祉推進委員と、全ての自治会長、民生委員に配布しました。

生活支援課

1 生活困窮者自立相談支援事業（大分市からの受託事業）

平成 27 年 4 月 1 日に施行された生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を、大分市から委託を受けて大分市自立生活支援センターにて実施しました。

市報や本会ホームページ・おおいた市社協だより、市や本会で作成したパンフレット等により、市民や関係機関へ周知をした結果、昨年度を上回る新規相談受付件数、初回プラン支援決定・確認件数となりました。

なお、相談者の年齢・性別に偏りはなく、相談内容も経済的困窮のみならず、失業やひきこもり、病気、住まいに関する事等、多岐にわたっており、週 1 回担当職員等でケースの検討・情報共有を行い、アセスメントの上、状況に応じてプラン（自立支援計画）を作成し、月 1 回関係機関との支援調整会議に諮るなど継続的な自立に向けた支援を行いました。

また、併せて、障がい者、ひきこもり者、児童養護施設退所者、若年無就業者の就労支援を行う関係機関と情報交換や連携体制の確立を目的とした生活困窮者就労支援ネットワーク会議を開催したほか、大分市と協働して民間事業者に訪問して就労訓練事業（就業を継続して行うことが困難な生活困窮者に対し、就労の機会を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を供与する事業）についての周知・啓発を行い、認定を促しました。

（平成 29 年度認定 3 事業者 4 事業所）

大分市自立生活支援センター相談対応実績

（単位：件）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	H29 合計	H28 合計
新規相談 受付件数	51	47	62	48	78	75	72	75	44	69	70	64	755	630
支援 延べ回数	223	200	246	183	219	195	176	239	248	212	281	272	2,694	3,893
上段は初回 プラン支援 決定・確認 件数 () 内は再 プラン支援 決定・確認 件数	1 (1)	1 (0)	3 (1)	2 (0)	2 (0)	4 (0)	1 (0)	2 (1)	1 (1)	4 (0)	17 (1)	18 (2)	56 (7)	51 (33)

2 生活福祉資金貸付事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

平成 29 年度 生活福祉資金貸付事業相談受付実績 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	161	161	138	187	193	183	193	159	126	180	238	229	2,148
28年度	178	177	170	154	185	160	147	169	154	173	186	276	2,129

(1) 福祉資金（福祉費、緊急小口資金含む。）

低所得世帯の自立更正を図るための生活資金の貸付

借入申込 339 件

貸付決定 332 件 40,146 千円

(2) 生活復興支援資金（一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費）

東日本大震災により被災した低所得世帯（被災したことにより低所得世帯となった場合も含む。）であって、日常生活の維持が困難となっている場合に必要な費用の貸付

借入申込 0 件

貸付決定 0 件

(3) 総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）

生計中心者の離職によって、生計の維持が困難となった世帯の生活再建までの間に必要な生活費用、敷金や礼金等住宅の賃貸借契約を結ぶために必要な費用、生活の再建に一時的に必要で日常生活費により賄うことが困難な費用の貸付

借入申込 10 件

貸付決定 10 件 3,711 千円

(4) 教育支援資金（教育支援費、就学支度費）

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するのに必要な入学支度金や授業料貸付

（＊ 他の奨学金制度が決定するまでのつなぎとして対応）

借入申込 48 件

貸付決定 48 件 16,681 千円

(5) 不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む。）

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯の自立支援を目的とし、当該不動産を担保として生活資金を貸付

借入申込 1 件
 貸付決定 1 件 11,150 千円

(6) 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援する公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対する当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の間の生活費の貸付

借入申込 4 件
 貸付決定 4 件 117 千円

3 日常生活自立支援事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力の十分でない方々が、地域で安心した生活が送れるよう、主に福祉サービス利用援助、日常生活に必要な手続の援助、日常的なお金の出し入れの援助、大切な書類等のお預かりについて援助しました。

平成 29 年度 日常生活自立支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29	H28
相談件数	16	15	17	14	15	9	14	20	12	6	6	11	155	163
契約件数	3	2	7	2	2	3	4	1	3	4	2	4	37	37
解約件数	2	3	4	5	5	1	1	2	4	6	2	7	42	61

(29 年度末の契約件数 177 件)

(28 年度末の契約件数 182 件)

4 やすらぎ生活支援事業（自主事業）

近くに頼れる身寄りのない方が、地域で安心した生活が送れるよう、入院時、施設入所時、物忘れが出た時などに必要な支援について援助しました。

また、契約時に任意後見制度も併せて契約することとしており、判断能力が低下しても支援が途切れず受けることができます。

平成 29 年度 やすらぎ生活支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29	H28
相談件数	2	2	2	1	7	3	2	3	5	2	4	7	40	48
契約件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
解約件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

(29 年度末の契約件数 14 件)

(28 年度末の契約件数 14 件)

5 市民後見推進事業（大分市からの受託事業）

地域における権利擁護の推進を図ることを目的に、市民が成年後見業務の新たな担い手である『市民後見人』として活動できるよう、市民後見人養成講座を平成29年9月から11月までの第1第3土曜日に計35時間開催いたしました。市報と社協だよりにて受講生を募集したところ、定員40名に対して39名の方から応募があり、全講座を受講された修了生は18名（加えて、前年度からの補講生6名が修了）となりました。

平成29年度 市民後見人養成講座定員、受講生、修了生数（単位：人）

	H29	H28
講座定員	40	40
受講生	39	40
修了生	18	26

6 音楽指導員派遣事業（自主事業）

地域や施設等に音楽療法の手法を学んだ音楽指導員等を派遣し、社会参加の場の提供に努めながら、生活の質の向上や心身の機能の維持改善を図ることを目的とした事業です。

平成29年度 音楽指導員派遣事業活動実績（活動回数 合計1,094回）（単位：回）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29	H28
施設・病院等	27	25	28	27	28	26	20	27	27	19	20	24	298	314
地域活動・行事	16	52	54	51	42	51	24	53	55	52	55	53	558	583
高齢者サロン	3	16	36	31	25	43	15	14	9	13	16	7	228	234
子育てサロン	0	2	0	0	0	2	1	4	0	0	1	0	10	8
月別合計	46	95	118	109	95	122	60	98	91	84	92	84	1,094	1,139

7 障がい者福祉事業（大分市からの受託事業）

在宅で生活している障がい者やその家族が、住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、地域の総合相談窓口として、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための広範囲できめ細かな支援や情報提供等に努めました。

また、相談支援事業の受託に加えて、指定特定相談支援事業者としてサービス等利用計画作成にも引き続き取り組みました。

(1) 相談支援事業（受託）

(単位：件)

活動項目		早朝 ～8:30	午前 8:30～	午後 12:00～	夜間 17:15～	29年度 合計	28年度 合計
会議	自立支援協議会	0	6	0	0	6	1
	個別調整会議	0	9	14	0	23	16
	その他の会議	0	1	3	1	5	10
訪問相談	単 独	0	93	187	4	284	232
	合 同	0	40	68	1	109	85
来所相談	単 独	0	38	50	2	90	99
	合 同	0	3	3	0	6	7
電話相談	利 用 者	9	154	248	12	423	331
	行政機関	0	15	27	1	43	43
	関係機関	1	143	228	3	375	296
メール 相談	利 用 者	1	2	7	1	11	12
	行政機関	0	0	0	0	0	0
	関係機関	1	2	2	1	6	1
連絡調整	利 用 者	0	46	89	6	141	135
	行政機関	0	66	144	1	211	250
	関係機関	5	210	406	8	629	568
資料等の 作成	相談記録	10	392	667	24	1,093	457
	調整会議等資料作成	0	1	2	0	3	2
	そ の 他	0	0	0	0	0	2
合 計		27	1,221	2,145	65	3,458	2,547

(2) サービス等利用計画

(単位：件)

支援内容	平成 29 年度	平成 28 年度
計画作成	154	157
モニタリング	186	154
年間合計	340	311

8 包括的支援・介護予防事業（大分市からの受託事業）

地域包括支援センター事業

（城東地域包括支援センター、佐賀関・神崎地域包括支援センター）

地域の高齢者が住み慣れた地域で心身ともに健康で尊厳ある生活を継続していけるよう、介護予防マネジメント、総合的な相談と支援、権利擁護に関する事業などを地域において一体的に実施しました。また、地域の関係機関のネットワークの構築の強化に努めました。

（単位：件）

業務内容・相談対応件数		城東		佐賀関・神崎	
総合相談支援	介護・高齢者サービス	1,226	1,550	1,012	1,414
	その他のサービス	9		21	
	介護予防	5		24	
	生活・健康問題	76		65	
	入退院(所)時の調整	82		185	
	認知症	51		12	
	困難事例	55		56	
	苦情	1		1	
	実態把握・見守り	18		16	
	照会・連携	27		22	
権利擁護	成年後見	9	28	4	44
	高齢者虐待	19		29	
	消費者被害	0		7	
	その他	0		4	
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	個別事例に対する地域ケア会議の開催	※ケース会議 2 ※自立支援型ケアプラン相談会	29	0	8
	個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	11		0	
	ケアマネジメントの質の向上のための研修	2		3	
	ケアプラン作成助言等を通じた介護支援専門員のケアマネジメントの助言	7		0	
	居宅介護支援事業者・サービス事業所からの相談	5		3	

業務内容・相談対応件数			城東		佐賀関・神崎	
介護予防ケアマネジメント 業務	事業対象者	電話相談	70	171	47	218
		来所相談	11		5	
		訪問相談	90		166	
	介護予防給付	要支援（電話・来所）	1,181	3,425	823	3,972
		要支援（訪問）	1,368		2,350	
		サービス担当者会議	325		353	
		介護保険関係申請代行	551		446	
	平成29年度 合計			5,203		5,656
平成28年度 合計			5,280		5,782	

(単位：件、回)

介護予防給付請求等件数	平成29年度		平成28年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
介護予防給付請求件数	3,511	2,976	3,566	3,046
介護予防教室の開催	7	2	4	1

(単位：回)

研 修 会	平成29年度		平成28年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
包括センター主催の研修会（ケアマネの質の向上）開催	2	2	2	2
サロン・老人会・会議への参加	151	167	172	167

(単位：件)

相談・業務内容		平成 29 年度 城東		平成 28 年度 城東	
認知症地域支援推進事業	地域におけるネットワークの構築関係	496	769	257	443
	認知症が疑われる方に関する支援関係	87		65	
	大分県認知症疾患医療センター・サポート医・かかりつけ医との連携関係	35		2	
	確定診断を受けた方に関する支援関係	5		5	
	若年性認知症関係	5		3	
	就労支援関係	0		0	
	会議・研修会の開催	63		51	
	会議・研修会への参加	78		60	

在宅福祉サービス課

在宅福祉サービス課は、介護保険事業をはじめとする各種在宅福祉サービスを高齢者や障がい者などに提供しました。

1 介護保険事業

(1) 訪問介護及び介護予防訪問介護事業（大分市ホームヘルパーステーションさざんか）

ホームヘルパー61名を配し、要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、自宅へホームヘルパーを派遣し生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

また、毎月「虐待防止研修会」「介護技術研修会」「法令順守研修」等の内部研修会を開催するとともに、「難病患者等ホームヘルパー養成研修」「サービス計画担当者研修」等の外部研修会に参加し、職員の資質向上を図りました。

平成29年度要介護度別延利用者数【訪問介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	29年度	28年度
事業対象者 (総合事業)	8	22	25	25	24	24	21	17	16	16	16	17	231	0
要支援1	348	377	365	360	380	361	394	372	341	343	310	330	4,281	5,029
要支援2	461	492	438	447	438	429	448	410	407	377	381	400	5,128	5,439
要介護1	529	542	535	484	503	547	576	584	537	518	520	562	6,437	6,059
要介護2	410	414	357	317	284	286	315	391	451	380	281	305	4,191	4,167
要介護3	72	159	180	199	259	317	306	234	239	231	235	268	2,699	981
要介護4	66	29	36	42	41	38	40	43	40	38	88	92	593	786
要介護5	81	71	80	72	80	65	49	47	74	105	130	148	1,002	738
合計	1,975	2,106	2,016	1,946	2,009	2,067	2,149	2,098	2,105	2,008	1,961	2,122	24,562	23,199

※「事業対象者」・・・平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(2) 通所介護及び介護予防通所介護事業（大分市老人デイサービスセンターさざんか）

要介護又は要支援状態にある高齢者に対し、在宅生活が継続できるよう、残存機能の維持・向上を目的とした体操や個別動作訓練を積極的に取り入れました。認知症の方には、症状にあわせた対応やケアを計画的に行う事で心身の安定を図りました。ご利用者様一人ひとりが安心して楽しく過ごせるような空間づくりと介護するご家族の介護相談や助言を行い、在宅生活の継続に資するサービスを提供しました。

また、毎月開催する内部研修会に加え、「認知症実践者研修」「サービス計画担当者研修」等の外部研修会に参加し、職員の資質向上を図りました。

平成 29 年度要介護度別延利用者数【通所介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	29年度	28年度
事業対象者 (総合事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	45	48	45	44	40	32	33	35	36	36	35	39	468	391
要支援 2	50	59	56	65	68	60	52	41	36	18	30	40	575	472
要介護 1	154	165	131	129	119	147	134	140	113	99	102	133	1,566	2,304
要介護 2	144	153	146	120	130	138	141	146	127	147	139	145	1,676	1,689
要介護 3	66	68	105	106	125	116	119	121	121	139	105	99	1,290	1,043
要介護 4	13	15	20	15	19	21	16	20	18	20	30	36	243	199
要介護 5	36	46	54	52	64	79	77	75	70	57	56	66	732	535
合計	508	554	557	531	565	593	572	578	521	516	497	558	6,550	6,633

※「事業対象者」・・・平成 29 年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業（大分市介護保険サービスセンターさざんか）

要介護状態にある高齢者に対し、介護サービス計画の作成や連絡調整、適切な介護サービスが利用できるように支援しました。

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防が必要な高齢者に対して自立に向けた予防プランの作成を行いました。

また、毎週開催する内部研修会に加え、「難病患者支援従事者研修会」「利用者満足度向上研修会」「地域包括支援センター研修会」「権利擁護／虐待防止とリスクマネジメント研修会」等の外部研修会に参加し、職員の資質向上を図りました。

平成 29 年度プラン作成数【居宅介護支援】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	29年度	28年度
ケア プラン	284	286	282	281	285	292	282	284	280	280	285	283	3,404	3,407
介護予防 プラン	17	14	15	18	18	16	14	16	14	14	17	18	191	217

2 障害福祉サービス事業等

(1) 障がい福祉サービス事業（大分市障害者等ホームヘルパーステーションさざんか）

身体、精神及び知的障がい者、障がい児等が居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣して、家事や身体介護等の必要な支援を行いました。

平成 29 年度障がい別延利用者数【障がい福祉サービス事業】 (単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	29年度	28年度
身体障がい者	496	512	527	528	540	527	553	533	552	547	553	599	6,467	5,839
知的障がい者	149	161	152	125	138	141	136	152	140	129	137	154	1,714	1,772
児 童	12	16	10	12	12	12	14	16	11	14	14	16	159	166
精神障がい者	61	82	71	82	77	62	63	80	72	71	68	66	855	1,149
合 計	718	771	760	747	767	742	766	781	775	761	772	835	9,195	8,926

(2) 特定相談支援事業（相談支援事業所さざんか駅南）

障がい者施策の充実及び障がい者の意思、人格を尊重した生活の質の向上に資する適切なサービスを、行政機関や障害福祉サービス事業所等と連携し、広域的かつ一体的なサービスとして提供しました。

また、「相談支援従事者研修」「重症心身障害児者研修」等の外部研修会に参加し職員の資質向上を図りました。

平成 29 年度サービス等利用計画作成数 (単位：件)

支援内容	平成 29 年度	平成 28 年度
計画作成	143	138
モニタリング	382	375
年間合計	525	513

3 地域支援（介護予防）事業及び生活支援事業（大分市からの受託事業）

（1）生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険対象外のひとり暮らし高齢者等に対し、生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

- ・延べ利用者数 1,714 名（前年度延べ利用者数 2,203 名）

（2）生きがい対応デイサービス事業

日常生活は自立しているが、高齢により身体的に虚弱で家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、入浴、機能訓練などのサービスを提供するものです。

- ・延べ利用者数 0 名（前年度延べ利用者数 15 名）

（3）地域交流事業実施状況

施設職員の介護力向上を図るため、大分県社会福祉協議会等が実施する研修会に、職員を講師として派遣しました。

また、介護福祉士等の養成校からの実習生等を積極的に受け入れ、将来の福祉関係従事者の育成にも取り組みました。

【講師派遣】

派遣回数	派遣職員数	講師派遣研修内容	派遣先
6回	1名	認知症介護実践者研修	大分県社会福祉介護研修センター
2回	1名	認知症介護実践リーダー研修	大分県社会福祉介護研修センター
1回	1名	訪問型サービス事業所実践力向上研修	大分市長寿福祉課

【実習生等受入】

受入期間	受入人数	依頼元
9日間	2名	楊志館高等学校
5日間	2名	芸術文化短期大学
5日間	4名	大分大学（教育福祉科学部）
2日間	2名	碩田学園（職場体験）
16日間	1名	大原学園
8日間	2名	大分南高等学校

<事業報告書の附属明細書について>

上記の事業報告に関して、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定されている附属明細書については、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。